

令和6年度三田市高校生議会 質 問 書

【質 問 者】 5番 クラーク記念国際高等学校高等学校 2年 齊藤 貴

(さいとう たかし)

【担 当 課】 総合政策部 移住定住促進課

産業振興部 まちのブランド観光課

【答弁予定者】 産業振興部長

【質 問 事 項】 三田を知るきっかけについて

【質 問 内 容】

5番 高校生議員 クラーク記念国際高等学校高等学校 2年 齊藤 貴
です。

私は高校生議員の齊藤貴です。私からは「三田市を知るきっかけ」というテーマで質問します。

私は、三田市をよく利用しているのに市の魅力をよく知らなかったりすること、そのことをとてももったいないと思い三田市が都会でもあり田舎でもあるこの地の良さをたくさん知ってほしいと考えています。現在の三田市はたくさんの魅力的なスポットがあるものの、PR、そこに行くための交通手段が不十分で訪れる人が少ないこと、観光スポットに行く機会がなかなかないことが現状で、それに対し、市内の魅力的なスポットを紹介し、市民等がそこに行きたいと思える機会を作ることが必要だと思います。そこで私は三田市にある様々な観光名所を巡る期間を設け JR の青春 18 きっぷのような乗り放題

のチケットを作る。期間内に行った場所の写真を X などでタグをつけて投稿し一番いいねの多かったチームにささやかな景品を贈るなどのチーム全体で楽しいゲームのようなものを提案します。以上の内容が実現することによって、各地に家族や学生同士の方が観光に来ることが期待でき、三田市の新たな発見につながると思いますし、私たち若者も参加して楽しみながら市の認知を増やす町おこしの役割を担うこともできます。以上を要約すると、地域の各地にある観光地へのアクセスが困難なため期間限定でお祭りのようなものを開催しそのうえで必要な経費を補助していただきたいという提案です。効果としてはこれを機に三田市の魅力を身をもって体感するきっかけになればよいと考えています。以上について市の考えをお聞かせください。

【答弁内容】

齊藤議員ご質問の「三田を知るきっかけについて」お答えします。

本市には、農村・市街地・ニュータウンが織りなすまちの魅力のみならず、豊かな自然、食の豊かさ、歴史・文化など多彩な観光資源があります。一方、議員のご指摘のとおり、このような三田の良さを十分に伝えきれていないという課題があることから、市では令和3年度から「さんだまち博」という観光事業を展開し、観光コンテンツの磨きあげと市内外へのプロモーションに尽力しているところです。

このような取り組みに加えて、議員ご提案の市民が楽しみながら観光名所

の写真をSNSで発信していただくという企画は、日ごろ市内を巡る機会が少ない若者たちにとっても、地域の素晴らしさを発見する機会になるとともに、市民のふるさと意識の醸成にも寄与すると認識しています。したがって、市では、市民や観光客の皆様にも、三田の見所や「さんだまち博」などの体験プログラムの写真を、市公式インスタグラムに投稿していただき、優れた作品に記念品を贈呈するキャンペーンの実施に向けて検討を進めてまいります。

また本市では、大学生や高校生のまちづくり活動を支援するため、「学生のまちづくり活動費補助金制度」を設けております。本制度は、学生が三田をフィールドにやってみたいことへのチャレンジや、アイデアの実現をサポートするものです。議員ご提案の「地域の観光地をPRし、若者等を誘客する取り組み」は、若者のふるさと意識の醸成や地域の活性化などさまざまな可能性を秘めており、本制度の対象にもなり得るものと考えます。ぜひお友だちと一緒にアイデアを出し合い、本制度を活用して実現していただきたいと思います。実現に向けては、学生の活動を所管する本市の部署にて、企画段階から丁寧にサポートいたしますので、齊藤議員のチャレンジを楽しみにしております。